

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 かむら堂	代表者	村上 康雄	法人・ 事業所 の特徴	・従業員の生活スタイルに合わせて、柔軟に勤務時間を設定している。日勤帯は子連れでの出勤も可能であり、利用者の方も面倒を見て下さり、大家族のようなほのぼのとした雰囲気。 ・若い従業員が多く、明るく活気がある。
事業所名	小規模多機能ホーム ぼちぼち	管理者	林田 恵美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	人	人	1人	3人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・他事業所の様式を参考に、記録の様式及び書き方を再検討し実施する。	・記録様式の変更を行い少し記録時間の短縮ができた。より時間短縮等ができるように介護ソフトの変更も視野に検討している。	・各項目の取組は行われていたと思うが、計画自体の範囲が広く、どこまでを結果として捉えて良いのか難しい。	・記録時間の効率化のためにケア部分の記録様式をチェックリスト形式に変更する。
B. 事業所のしつらえ・環境	・感染症の対策として、玄関先でスタッフに検温を行い、37.5℃以上は早退。その際はスタッフ間での連携が取れるよう体制の周知を行う。利用者についても検温を行い、37.5℃以上は通いを中止し必要であれば訪問で対応する。来所者に関しては、感染症流行時は、スタッフの対応に準ずる。	・計画通り実施できた。来所者に関しては記録簿を作成し、名前・体温・住所・連絡先を記入していただき、いざという時に備えた。また、県外からの利用者のご家族の移動時等、通いの利用の場合は訪問に変更する等対策をとった。	・感染症の流行時には来所者の制限及び面会方法の工夫などが必要ではないか。	・感染症対策は継続し、来所者へ向けその時々状況に合わせた対応方法を外の掲示板、玄関に掲示する。
C. 事業所と地域のかかわり	・出前講座や認知症サポーター養成講座などへの参加は引き続き行っていく。 ・スタッフも協力者の一人として、地域の行事やイベントに参加を行う。	・認知症キッズサポーター養成講座へ2回参加できたが、他の行事やイベントは軒並み中止となり参加できなかった。	・事業所のニュースレターを持ってきてくれており、それも関わりの一つだろう。	・出前講座や認知症サポーター養成講座などへの参加は引き続き行っていく。 ・コロナ禍でもできることを1つでもいいので見つけて地域と関わる。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・民生委員さんとの連携は引き続き行い、地域の行事やイベントへ参加できる利用者さんは、地域との繋がりが途切れないよう、地域の方と相談を行い、行事やイベントへの参加を支援する。	・新規の方は担当の民生委員さんを調べて挨拶に行き、利用者の入退院や利用日等の簡単な情報共有はできている。 ・新型コロナウイルス感染症もあり、行事やイベントへの参加を積極的に支援できなかった。	・新型コロナウイルス感染症の影響もあり地域へ出向くことは難しかったと思う。	・利用者さんの担当の民生委員さんとの連携は引き続き行っていく。 ・地域との関わりが続いている利用者さんは、そのまま継続できるようにこちらから働きかけ支援する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・運営推進会議で、ぼちぼち10周年イベントに関する取組に、具体的な意見をいただき、実施する。	・新型コロナウイルス感染症の影響でイベントを実施しなかった。	・新型コロナウイルス感染症のこともあり外部の方を呼ぶこともリスクと考えるのではないか。	・地域での困っている事例や助けが必要な方等の情報を運営推進会議のメンバーからもらい、役場等との相談や支援に繋げる。
F. 事業所の防災・災害対策	・年1回は運営推進会議メンバーに避難訓練に参加していただく。 ・避難訓練時、非常食を利用者さんと共に食べ、利用者さんの食べやすい物を把握し、食べやすい非常食3日分の確保を行う。	・新型コロナウイルス感染症の影響があり参加していただかなかった。 ・非常食はスタッフが消費し、利用者さんと一緒に食べることがなかった。 ・透析を行っている利用者があり、その方の非常食の備蓄も必要である。	・非常食を利用者と一緒に食べる必要があるのか。スタッフが食べているのであれば、それでいいのではないか。 ・中学校が避難場所にもなっているので中学校で行われる地域の防災訓練にも参加してみてもどうか。	・年1回は運営推進会議メンバーに避難訓練に参加していただく。避難訓練時に近隣の方に声をかけさせていただく。 ・地域の防災訓練に参加させていただく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 1月 28日 (17:30 ~ 19:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	5人	2人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>どのような情報、指示がほしいのか、計画に対してスタッフ間で話し合いが出来ていなかった。計画に対してどのような情報や指示がほしいのか、具体的に検討を行う。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用開始前や本人の体調の変化やその時の気持ちに対する情報はスタッフ間で話し合い等、検討は出来ているが、計画に対する話し合いや欲しい情報の具体的な検討は出来ていない。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	10	1	2	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	9	2	2	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	9	2	1	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	7	3	3	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用開始前やサービス利用時は、ケアプランやむすびの和等に目を通し、スタッフ間で大まかにケアの方向性を話し合っている。また、毎日の申し送りやスタッフミーティングで、情報の共有は出来ている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報共有がスタッフ間の話し合いで終わることが多く、アセスメント表への記入までには至っていない。そのために、ケアの統一が出来ていないところがある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>計画に対して振り返りや見直しができるよう、1人が1つ以上アセスメント表に記入し、それを元にカンファレンスを行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 1月 28日 (17:30 ~ 19:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	3人	6人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の生活能力を引き出せていない。また、生活状況が見えていないため、再度本人や家族に情報を得て必要な支援を検討していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人や家族から送迎時や訪問時に、意識して情報を得るために話をする事ができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	6	5	2	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	9	2	2	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	5	3	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	3	7	3	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者本人から情報を得て、「～したい」の理解は出来ており、それをミーティングにあげて検討できた。</li> <li>日々の関わりの中での本人のやりたいことや希望を聞くことが出来た。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>当面の目標「～したい」はわかっているが、意識して日々の関わりを継続することが出来ていない。また、現場の状況でそれを止めたり、諦めていただくことがあった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>本人との関係性を深め気づいた「～したい」「～へ行きたい」という思いを共有し、継続して日々の関わりの中で実践していくために、1人に1つ以上ミーティングに「～したい」という思いあげて実現する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 1月 28日 (17:30 ~ 19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	5人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の思いと家族の思いが違うため、利用者中心の支援を行うために、ある程度の理解と歩み寄りを促しながら、支援の方法の検討を行っていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活の中で本人が出来ていることは見守りを行い、押しつけた支援をしないように心がけた。また、全て事業所で支援するのではなく、家族の役割もお願いできるよう、検討し話が出来た。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	7	4	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	10	2	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	5	3	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	10	1	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	6	4	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の状況に合わせた排泄や入浴等の基礎的な介護は、スタッフ間で話し合い、情報を共有し、できている。</li> <li>本人の変化に対して、スタッフ間で報告、相談等しっかり情報を共有し、家族に伝える等、スムーズな対応が出来ていた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の以前の暮らし方を知っている家族や近所の方からの情報を得られていないため、生活歴を把握できていない。</li> <li>家族自体も本人と離れて生活している等、把握できていないことが多く、以前の暮らし方を聞き取れない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の以前の暮らし方を把握し、現在の思い等を理解した上で支援を行えるよう、研修で得た生活歴、生活習慣ノートを家族に渡し記入してもらう。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 2月 5日 (17:30 ~ 19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	4人	6人	13人

前回の改善計画

- ・ 家族以外に今の暮らしに必要な地域のキーパーソンを把握し、情報を共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ 特に民生委員さんとの関わりを行うように初期の段階で対応している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	6	1	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	6	2	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	9	1	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	5	3	5	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 地域での関わりを持っている人は、そのまま継続できるように支援している。
- ・ 全てではないが、本人のご近所の方や支援員さん等を把握し、情報共有をすることができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 自宅から外へ出ることが少なく地域との関わりがない方が多いため、家族以外の方に会うことが出来ていない。
- ・ ケアマネや一部のスタッフを除いて、地域のキーパーソンを把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ 家族以外に今の暮らしに必要な地域のキーパーソンを利用者の担当スタッフが把握し、情報を共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 2 月 5 日 (17:30 ~ 19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 13 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	2 人	9 人	13 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコマップを作成し地域との関係性を把握。また、随時更新し、地域資源の活用を生かす。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコマップの作成はできたが、それを生かして活用するまではできていない。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	4	6	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	9	0	2	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	8	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	6	4	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の状態やニーズに合わせた支援は出来ている。特に本人の体調不良時等、事業所に泊まってもらったり、通いを訪問に変更したり、柔軟な支援が出来ている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>エコマップを作成し随時の追加等は出来るだけ記入しているが、見直しが出来ていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>エコマップを活用していくために、随時追加見直しを行い、より生活に密着した実のあるエコマップにしていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 2 月 5 日 (17:30 ~ 19:30)

6. 連携・協働

メンバー 13 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	5 人	5 人	13 人

前回の改善計画	事業所でのイベントを定期的に行い、地域の方との関わりを深めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナ禍で集まったり、地域の人を呼んだり出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	2	1	8	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	2	1	8	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	3	10	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	0	1	11	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・他のサービス機関との会議は必要に応じ行っている。 ・自治体等の会議に参加できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナの影響もあり、イベントへの参加や地域の方に来てもらうことができない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
コロナ禍であってもきちんと対応した上で、その状況に合わせて工夫しながら事業所でのイベントを定期的に行い、地域の方との関わりを深めていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 2月 5日 (17:30 ~ 19:30)

7. 運営

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	0人	11人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の必要とされる拠点となるために、利用者、家族、民生委員さんへのアンケート実施を行い、いただいた意見を運営に反映していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの実施が出来なかった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	4	3	5	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	3	5	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	1	4	7	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	4	8	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>本人や家族からの意見を聞き対応できている。</li> <li>認知症キッズサポーター養成講座は地域包括支援センターと一緒に取り組めた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートを実施できていない。</li> <li>コロナの影響もあり、地域と関わることへの抵抗もあった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の必要とされる拠点となるために、利用者、家族、民生委員さんへのアンケート実施を行い、いただいた意見を運営に反映していく。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 2月 5日 (17:30 ~ 19:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	4人	2人	4人	12人

前回の改善計画

- 利用者ごとにリスクマネジメントを検討、共有し日々の支援にあたる。

前回の改善計画に対する取組み結果

ヒヤリハット等を活用し、スタッフ間での共有や支援の改善検討に繋げることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	4	4	4	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	3	6	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	3	1	8	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	3	4	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- リスクマネジメントについて勉強会を行い、当事業所ではどうしているか、自分はどう思うか、どうしているか、振り返ることが出来た。
- 職場内研修に参加できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- コロナの影響で研修が中止になったりしたこともあり、研修に参加できていない。
- ヒヤリハットが報告で終わっていることがあり、改善されていないことがある。
- 意識していないことや自らの勉強不足でリスクであると感じないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- スタッフが本当にヒヤリ、ハットした些細な出来事をヒヤリハットにあげて検討し、改善に繋げていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 2 月 5 日 (17:30 ~ 19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 13 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	8 人	3 人	0 人	12 人

前回の改善計画

- 声かけの仕方やスタッフ間での情報共有時の声のトーンに配慮する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 朝の申し送り時は利用者に配慮して声のトーンを落として行うことが出来た。
- 利用者さんの送迎時や訪問に出かけたり等の時は、普通にスタッフ間で話をしたり、配慮が出来ていないことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	4	3	0	13
②	虐待は行われていない	9	3	1	0	13
③	プライバシーが守られている	3	10	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	6	3	3	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	7	3	0	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 身体拘束や虐待はなく、プライバシーを守る等利用者個々の尊重は出来ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用者ごとに声のかけ方を配慮して行うことが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- 声かけの仕方やスタッフ間での情報共有時の声のトーンに配慮する。